

2 議 第 5 号

令和2年4月2日

大町市長 牛 越 徹 様

大町市議会議長 中 牧 盛 登

議会との意見交換会で出された意見・要望等について（依頼）

大町市議会では、議会基本条例の規定に基づき、市民との意見交換会を実施していますが、2月5日に八坂地域づくり協議会の皆さんと意見交換会を開催したところ、議会に対し意見・要望等をいただきました。

いただいた意見・要望等について、政策調整委員会にて整理、集約した結果、別紙のとおり議会の意見を付して行政に送付することに決しましたので、行政の見解や対応等について、令和2年4月17日（金）までにご回答いただきますようお願い申し上げます。

なお、いただいた回答は議会だより、ホームページ及び今後の意見交換会の資料として活用する予定ですので予めご承知おきください。

出された意見・要望	市議会の意見	行政の見解・対応
<p>1. 八坂地区において、常盤地区で始まるデマンドバス方式の導入をしてほしい。人口減少の中交通手段確保が必要、路線バスとデマンド両方が必要。</p>	<p>・常盤地区（常盤東コース）におけるデマンド方式は、令和2年度において、試行運転開始の段階である。 3月19日に八坂地区の状況聴取及び現地視察を実施した。現在、八坂地区においては、市民バス、地域振興バス、診療所バス、保育園送迎バスがあり、複合的な運行の見直し等により、とりわけ、川手地区の交通手段確保が補完できるものと思慮される。八坂地域づくり協議会及び八坂支所での調整を図られたい。</p>	
<p>2. 犀川の消防道路が増水などで流れてしまう。仮設ではなく常設道路をつけてほしい。消火の水利を考えても犀川の水を使うのがいいと思う。是非、現場を確認してほしい。</p>	<p>・3月19日に現地視察を実施し、要望事項の確認を行った。河川管理者の判断となるため、栃沢、舟場地籍の3箇所（別紙図面参照）については、護岸工事も含めて、行政を通じて長野県大町建設事務所に対して要望いただきたい。</p>	
<p>3. 地域として受け入れはできるので、人口減少対策・集落機能維持のためにも定住促進住宅の建設を継続して行ってほしい。</p>	<p>・なし（行政に伝える。）</p>	
<p>4. 移住や空き家対策に対する補助金を上げてほしい。</p>	<p>・なし（行政に伝える。）</p>	
<p>5. 鳥獣被害対策の電気柵設置の負担が大きい。1/2補助ではなく2/3補助くらいしてほしい。</p>	<p>・現在、電気柵の設置については、自治会等の単位で行う大規模な事業については、国・県の補助があり、実施については、作業・労務のみの負担となる。 個人が設置する電気柵については、設置費用の2分の1、上限額15万円の補助制度がある。今後、議会としても現状の把握と改善に努める。 有害鳥獣対策については、議会としても大きな課題と認識しており、粘り強い対策をいただきたい。</p>	

<p>6. 鳥獣駆除の金額をもっと上げてほしい。 (長野市は20,000円だが大町市は8,000円である。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度から駆除経費として、猿1頭あたり、11,000円(消費税込み)となる。駆除単価の問題以前に、どのような駆除方法が有効であるか、また、市の対策も具体的に变化していることは認識しているが、引き続き対策を講じられたい。 	
<p>7. サルなどに装着されている発信機の情報を提供してほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・GPSによる猿の居場所を地図上で確認できる仕組みを令和2年度から新規導入することとなっている。市から情報の公開方法等が決定次第、周知いただきたい。 	
<p>8. 耳障りのいい言葉を並べるだけでなく、しっかりとこの地域に対して目を向けてほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・議会として重く受け止めます。 	